

日頃より日本青年会議所に対しまして、ご理解のもと出向者の輩出と運動へのご協力を賜っておりますことに心より御礼申し上げます。新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々にお悔やみと治療に専念されております方々に対しまして、心よりお見舞いを申し上げます。また、医療をはじめ福祉、ライフライン関係の会員の方には、ご尽力されていますことに敬意を表する次第であります。

4月7日に緊急事態宣言が発令され7都府県に制限がかけられ、事態の収束に向かう兆しが見えたかと思われましたが、事態が好転することはなく、ついに全国を対象に緊急事態宣言が発令されました。このような環境においても、SNSを使った意識啓発や近隣の児童施設や高齢福祉施設への物資の提供、仲間の飲食店を支えるテイクアウトの促進など、使命感を持って活動している各地会員会議所の皆様に私は誇りを持っています。

新型コロナウイルスを収束させるには、人と人との接触を避けるために、最低限のライフラインを確保した上で、人の動きを止めなければなりません。それができなければ多くの犠牲を生むことにつながってしまいます。感染拡大の危険性がある地域においては生命を最優先とし、ウイルスの収束に全力を注ぎ、その後の経済回復への財政出動のために、企業経営に関わるものとして体力を残し、その時期を見据えた戦略も立てておかなければなりません。その他の地域においては、全国一律の自粛ではなく、青年経済団体として、新型コロナウイルスとの共生期間における経済活動の再開について協議し、ルールを決めることも重要であると考えております。青年会議所の事業も大切なことでありますが、皆様一人ひとりの生業があることが前提であり、冷静に世の中を判断し、全力を投じて欲しいと願っています。

この状況下において生活と経済活動に関する社会課題は山積しています。我々の運動が止まってしまったら、それらの社会課題は誰が解決してくれるのでしょうか。今こそ、国民の生活と企業の未来をかけ、JCI日本では社会に存在するあらゆる課題に対して、全力で取り組んでまいります。首都圏への一極集中を是正し、地方創生を果たす起点となる出来事になるとも捉えております。これからを担う世代として、声を届け、社会をかえる起点を作らなくてはなりません。全て、私たちの生活と生業につながるものであり、家族や会社のための政策であります。そのおためにも組織のための運動ではなく、運動のための組織への改革を共に進めていかなければなりません。今が正念場です。歯を食いしばって、未来のために、行動していきましょう！

つなげよう、みんなの笑顔

真実 一路 軌跡を紡ぎ、奇跡を起こそう！

結の精神を進化させ、さらなる各地会員会議所の運動へ。

会員一人ひとりが成長を実感し、社会へより良い変化をもたらすために歩みを止めず、JCI日本の組織と運動をアップデートしてまいりましょう。